

IV 福岡県 宗像医師会

医師会だからできた事！！ できる事！！

医師会は医療・介護を
中心に
地域医療活動を展開

福岡県では、県の政策として
保健所圏域で、行政が
緩和ケアを中心に相談・継続支援など
地域保健活動を展開

連携

より効率的で効果的な地域包括ケア構築に
有機的に取り組むことができた

医師会への入会率が高い地域
地域多職種は医師会とかがわりが深い

まとめ

- 急激に高齢化が進み社会構造が変化する中で「生活を支える」在宅医療への需要がさらに増加すると予想される
- 住まいをベースに医療、介護、福祉サービスを含めた様々な生活支援サービスが日常生活の場（日常生活圏域）で適切に提供できるような地域での体制（地域包括ケアシステム）の構築が求められている
- 地域包括ケアシステム構築において、在宅医療・介護の連携は不可欠である
- 地域の高齢者数、医療提供体制等の実情に応じた柔軟なシステムの構築が必要である

平成24年度の在宅医療連携拠点事業成果報告書は 国立長寿医療研究センター在宅連携医療部ホームペ ージに掲載されています

独立行政法人 国立長寿医療研究センター 在宅連携医療部
National Center for Geriatrics and Gerontology

TEL(代表) : 0562-46-2311

文字サイズ 小 中 大

Home 人材育成 在宅医療連携拠点 在宅支援 終末期 研究事業 在宅連携医療部概要

総長あいさつ お知らせ NEWS RELEASE ダウンロード資料 職員募集

国立長寿医療研究センター

病院

研究所

認知症先進医療開発センター

老年学・社会科学研究センター

国立長寿医療研究センター
〒474-8511
愛知県大府市森岡町源吾35
TEL(代表):0562-46-2311
TEL(直通):0562-46-5270

事務局の活動記

人材育成

- ▶ 平成24年度 人材育成事業
- 都道府県リーダー研修資料
- ▶ 平成25年度 人材育成事業
- ▶ 人材育成に関する事業説明(厚労省HPより)
- ▶ 多職種連携研修会 (外部リンク:IOG(高齢社会総合研究機構)HPへ)

在宅支援

- ▶ 吸引パンフレット
- ▶ 在宅支援病棟(南3病棟)
- ▶ メイツ
- ▶ 情報共有
- ▶ 薬剤 New☆

研究事業

在宅医療連携拠点

- ▶ 「在宅医療・介護あんしん2012」
- ▶ 平成24年度在宅医療連携拠点事業採択者リスト(外部リンク:厚労省HPへ)
- ▶ 在宅医療連携拠点 105箇所 (Google MAP)
- ▶ 在宅医療連携拠点事所 活動発表資料 (11ブロック)
- ▶ 在宅医療連携拠点事業成果報告会 発表資料(外部リンク:厚労省HPへ)
- ▶ 平成24年度在宅医療連携拠点事業 成果報告書 New☆

終末期

- ▶ End-Of-Life Care Teamの活動
- ▶ 当センターでの事前指示書
- ▶ 人生の終末期に関する事前指示

在宅連携医療部概要

在宅医療・介護連携推進事業研修会(2013.10.22東京)

平成25年度多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業		
在宅医療・介護連携推進事業研修会(2013.10.22東京)プログラム		
	講師等	タイトル
9:45	開会の辞 国立長寿医療研究センター 総長 大島伸一	
9:50	挨拶 厚生労働省 医政局長 原 徳壽 様	
9:55	挨拶 日本医師会 常任理事 高杉敬久 様	
10:00	講義1 国立長寿医療研究センター 病院長 鳥羽研二	「今求められる高齢者医療」
10:20	講義2 厚生労働省老健局振興課 地域包括ケア推進官 岡島さおり 様	「地域包括ケアシステムの構築に向けて」
10:40	講義3 厚生労働省医政局指導課 在宅医療推進室長補佐 奈倉道明 様	「在宅医療と介護の連携について」
11:00	講義4 東京大学 高齢社会総合研究機構 教授 辻哲夫 様	「戦略的な在宅医療の推進」
11:30	ガイド 国立長寿医療研究センター 長寿看護・介護研究室 室長 大島浩子	「客観的な指標を用いたモニタリング」
11:40	講義5 国立長寿医療研究センター 在宅連携医療部 部長 三浦久幸	「市町村ハンドブック解説」
11:55	休憩 昼食	DVD視聴 多職種カンファレンスの紹介 12:40～
13:20	シンポジウム シンポジウム 司会挨拶 医療法人アスミス理事長 おやま城北クリニック院長 太田秀樹 様 厚生労働省医政局指導課 在宅医療推進室長 佐々木昌弘 様 県・市町行政 3か所 郡市区医師会 2か所 上記地域における在宅医療活性化に向けた活動発表	「市町村での在宅医療推進体制の構築」 太田先生コーディネート (5分間/1名 * 7名 = 35分)
	総合討論	(総合討論御参加) 厚生労働省老健局振興課 地域包括ケア推進官 岡島さおり 様 (質疑応答・総合討論:55分)
14:50	休憩 休憩	
15:05	講義6 東京大学 高齢社会総合研究機構 准教授 飯島勝次 様	「研修を通じた在宅医療の推進」
15:25	グループ ディス カッション	1. 模擬事例の提示 A,B,C地区
15:30		2. 模擬事例の検討
16:20		3. 発表
17:30		4. まとめ
17:45	修了証書授 与 開会の辞 国立長寿医療研究センター 病院長 鳥羽研二	

ご清聴頂き
誠にありがとうございました

平成24年度 在宅医療連携拠点事業に関するお問い合わせ
独立行政法人 国立長寿医療研究センター 在宅連携医療部
TEL : 0562-46-5270 (直通)
MAIL : z_renkei@ncgg.go.jp